

第2学年修学旅行 ～太刀洗平和記念館で考えたこと～



9月20日(水)から22日(金)、2年生の修学旅行に同行しました。初日は福岡市内にて班別自主研修を行い、所定の時間内に事前に計画していた訪問地を、仲間と協力しながら巡りました。2日目は福岡市防災センターで地震体験や消火訓練等を行いました。その後、マリンワールドでイルカショーなどを楽しみ、最後に太刀洗平和記念館で平和学習を行いました。最終日は、グリーンランドを満喫しました。

さて、私の父は、当時、日本の植民地であった朝鮮で生まれました。終戦の時は3歳だったため日本に引き上げてきた時の記憶がありません。亡くなった祖母からは、父の兄を2人亡くし、その亡骸を朝鮮においてきたこと、長崎に一人残っていた父の姉(高校生)を原爆で亡くしたことを聞きました。日本に帰ってきてからも貧しい生活で、苦労が絶えなかったようです。

今回、太刀洗平和記念館を訪問し、私の祖母や父が体験したことと、学徒出陣等で亡くなった若者とが強くつながり、大きく心を揺さぶられました。同時に、もっと戦争や平和について学びたいという気持ちになりました。当時の様子を説明された平和記念館の方は、「戦争を体験した人がどんどん少なくなり、どのように継承していくかが大きな課題です。短い時間の中で、子ども達に戦争や平和について深く学ばせることは難しいことですが、今、隣にいる友達を大切にする、いじめのない学級をつくる、ここにきて、そういう思いを持っていただければ有り難いです」というお話を私にしてくれました。平和を願う本物の大人に子ども達を出会わせることができ、本当に良かったと思いました。

現在、ウクライナとロシア、ハマスとイスラエルなど、世界各地では戦争や紛争が絶えません。これらのことと修学旅行で学んだこと、これまでの平和学習などがつながり、もっと調べてみたい、学んでみたいと思った生徒が一人でも多くいたら本当に嬉しいです。

五島市中総体駅伝競走大会 ～感動をありがとう！～



10月4日(水)、五島市中総体駅伝競走大会が行われ、女子は優勝、男子は準優勝となり、男女ともに県中総体出場を決めました。女子は2区の谷川登子さん、5区の出口愛梨さん(区間タイ記録)が区間賞を獲得しました。ロードレースの部では、谷川紗也香さんが3位と素晴らしい感動の走りを見せてくれました。走り終わった選手の表情は達成感いっぱい、涙を流す選手もいました。こつこつと努力を重ねていくと、「自信」という宝物を手に入れられる。そんなことを感じた瞬間でした。

応援生徒もよく頑張りました。みんなの気持ちが一つになった素晴らしい応援でした！

